

キリスト教委員会のHP(<http://rakuno-ce.org>)にアクセスして事前に聖書や讃美歌の確認をしましょう。

### 【メッセージ】「一意専心」

2020年度後学期の大学礼拝では、新約聖書のヤコブの手紙を順序立てて解説する講解説教の形式で聖書の言葉とメッセージをお届けします。ヤコブ1:1-8は、1節が手紙の挨拶、2-4節が試練を耐え忍ぶことの勧め、5-8節が知恵を求めることの勧めによって構成されています。1節の挨拶はこの手紙が全ての信者に向けて書かれたものであると記すことで、この手紙を受け取る人たちに心して読んで欲しいとの願いが込められています。2-4節は試練を自分の成長のためのものだと信じ、喜びをもって耐え忍ぶように勧めており、5-8節はユダヤ教の知恵文学の伝統に則って、真の叡智を得ることの大切さを説いています。しかし、このテキストが言わんとしているのは、試練と知恵というふたつの別々のことではなく、試練を耐え忍ぶ月年や知恵を得るまでの年月においても、試練を乗り越えられることを信じ続け、知恵を与えられることを信じ続けることの大切さであり、それは「一意専心」の覚悟を持って生き続けることの大切さでもあるのです。

### 【大学礼拝に関する留意点】

- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、2020年度前学期に引き続き、2020年度後学期の大学礼拝は黒澤記念講堂での通常の礼拝方式ではなく、週報とメッセージ動画の配信として行います。
- 礼拝時間は授業期間中の毎週火曜日の2限(10時40分～12時10分)です。
- キリスト教委員会のHP「キリスト教教育」(<http://rakuno-ce.org>)に週報とメッセージ動画をアップします。
- 大学礼拝の前の週にUNIPAで週報の配信についてお知らせします。印刷した週報の配布は行いません。
- 大学礼拝が行われる前日ないし当日の朝にUNIPAでメッセージ動画の配信についてお知らせします。
- 毎週の礼拝の時間に合わせて、メッセージ動画を視聴してください。
- 礼拝の時間以外での視聴も歓迎します。
- 週に一度、心を落ち着けて聖書の言葉に聴くときを持ってください。
- 礼拝を通して、本学のキリスト教を基底とする建学の精神である三愛主義(神を愛し、人を愛し、土を愛す)に実学的に触れてくださるようお願いしています。
- 礼拝に関する問い合わせは宗教主任の小林昭博先生にご連絡ください。

【次回の礼拝(動画の配信)】2020年10月6日(火)10時40分

聖書: ヤコブの手紙1章9-11節

奨励: 「価値観の転倒」小林昭博先生(宗教主任)

## 【大学礼拝週報】2020年度第1号(後学期第1号)

2020年9月29日(火)午前10時40分

リモート礼拝(酪農学園大学 黒澤記念講堂)

《大学礼拝》

聖書の言葉とメッセージ  
(メッセージ動画の配信)

黙 祷

聖 書 ヤコブの手紙1章1-8節

奨 励 「一意専心」

小林昭博(宗教主任)

祈 り

黙 祷

### 【本日の聖書】ヤコブの手紙1章1-8節

1神と主イエス・キリストの僕であるヤコブが、離散している十二部族の人たちに挨拶いたします。2わたしの兄弟たち、いろいろな試練に出会うときは、この上ない喜びと思いなさい。3信仰が試されることで忍耐が生じると、あなたがたは知っています。4あくまでも忍耐しなさい。そうすれば、完全に申し分なく、何一つ欠けたところのない人になります。5あなたがたの中で知恵の欠けている人がいれば、だれにでも惜しみなくとがめだてしないでお与えになる神に願いなさい。そうすれば、与えられます。6いささかも疑わず、信仰をもって願いなさい。疑う者は、風に吹かれて揺れ動く海の波に似ています。7そういう人は、主から何かいただけると思っただけではありません。8心が定まらず、生き方全体に安定を欠く人です。9貧しい兄弟は、自分が高められることを誇りに思いなさい。